

No.	質問・提案	回答	回答G
1	校舎・校庭を囲っての車の通行道線は大変キケンです。別案を検討して下さい。ハンドル操作や子ども側からのボールなどの飛び出しなど、万が一の事を考えて下さい。	現在の高浜小学校の出入り口は北門、正門、南門の3か所あります。北門は車両の片側通行分の幅員しか確保できず、正門は児童の登下校等があることから、200台分の駐車場を確保しつつ、車両の動線を考慮した結果、現在のプランとなりました。整備にあたっては安全確保を第一として、敷地内の車道に児童が侵入することが無いようにフェンス等で物理的な安全対策を行ってまいります。	行政G
2	外部のプール使用は、すべての小中学校が対象か？ 温水プールを使用するのか？それなら夏だけに使用しなくてもいいのか？ 学習障がい、発達障がいの生徒がいる場合、外部の業者で対応できるのか？ 教員でない人に、教員のような対応ができるのか？	民間プールの活用については、まずは高浜小学校をモデル的に実施することを考えています。民間プールは屋内プールで温水ですから、夏に限られることはなくなります。学習障がい、発達障がいの児童についても、インストラクターに対応いただけます。当然、担任教諭もいますので、今よりも多くの目で児童を見守ることができます。	学校経営G
3	外部へ移動する場合、養護教諭は引率するのですよね。その場合、負担がかかりますよね。その負担を少なくするため、増員(養護)を考えていますか？	担任教諭が引率することを考えており、養護教員を増員することは考えていません。	学校経営G
4	子どもたちは2時間まとめてよりも、ばらばらに分散した方が効率がよい、楽しみが増えます。シュミレーションをすべきです。例えば、小学校2年生で実施すべきです。コストの話が中心で、子ども目線を十分に考えてください。	民間プールのインストラクターがより効率的で、より楽しい指導を実施していただけますので、児童にとってもメリットが多くなると考えています。	学校経営G
5	教員現場だけでなく、教育研究者とくに小学校を専門としている人の意見や考えも聞いてください。	今後、教育を専門とする有識者にも意見や考えをうかがう予定です。	学校経営G
6	駐車場の利用時間は21時までにしてください。	学校スポーツ開放時間が現在21時までとなっておりますので、それに合わせる予定です。	文化スポーツG
7	詳細要求は今後、とのことですが、必達要件、例えば「出入口は別々にする」等は決まっていなければ計画ができないはずです。それを示して下さい。	施設整備に必要な条件をまとめた「要求水準書」については、平成28年3月末に素案を市公式ホームページで公表する予定です。	行政G
8	複合化前後の費用比較、施設機能比較、利用可能性比較結果を公開して下さい。高浜市の財政状況を考慮して、多少の不便を強いる内容と予想しますが、公開・合意が必要と思います。	費用効果につきましては、現在、民間事業者への市場調査を行いPFI事業としての事業効果を算定していますので、現段階での金額提示は控えさせていただきます。複合化する機能につきましては本日お示ししました資料のとおりです。	行政G
9	プールの委託前後の費用比較の公開をお願いします。また夏休み中の開放相当の利用には費用が必要となるのでしょうか。	委託前の現在の状況ですが、水道料金、下水道料金、プール薬剤費、プール大腸菌検査などの維持管理費で年間約180万円です。また、維持管理費のほかに、平成27年度はプール給湯器取替えで777,600円、平成26年度はプールサイドの破損部分修繕で426,600円、平成25年度はろ過機の故障修繕で1,395,985円を要しています。プールの委託に関しては、現在の維持管理費に相当する180万円ほどで年間の委託が可能です。また、夏休みのプール開放についても実施していただく予定ですが、別途保護者への負担は発生しません。	学校経営G

10	土日に運動場を駐車場として利用すると言っていたが、現在、土日はサッカーと野球の子どもたちががんばって練習している。その子どもたちはどうするのか？他の練習場所は確保できているのか。	当日の回答については、毎週末のことではなく、大きな行事の際には、運動場を駐車場として利用して対応することもありうるというものでしたので、ご理解いただきますようお願いいたします。	文化スポーツG
11	プールの移動に時間がかかり、小学1年生(低学年)の子どもたちの負担になる。プールをなくしてしまってからではおそいと思う。	プールの移動に関しては、慣れるまで負担に感じることもあるかと思いますが、6月などの冷たい水のプールに入ること、夏場の強い紫外線を浴びるなどの心の負担は除かれ、児童にとってメリットは多いと考えます。	学校経営G
12	正門から誰でも入ってこられると安全面が不安。	児童と一般利用者との動線は正門からフェンス等で区分し、動線が交錯しないようにします。	行政G
13	車が南門から出る形となっているが、子どもたちの校庭の横を通るとあぶない。ボール遊びなどでボールが車に当たるなどしてもあぶないと思う。	グラウンドと車両が通行する導線とはフェンスなどで仕切ることで安全確保を考えていきます。	行政G
14	学校は安心・安全が第一で絶対でなければならないと思います。そもそも、中央公民館をとりこわさずに、そっちに地域のコミュニティーをまとめればいいのではないのでしょうか。地域コミュニティーと学校機能を一緒にする今の計画ではどちらも中途半端で、心配や不安がぬぐえませんか。	高浜市では、全ての公共施設を維持していくことができないという将来見通しから、今後も維持していくとした「学校を地域コミュニティの拠点として位置づけ、他の施設との複合化を視野に入れた、施設の改修・建替えを行う」ことを高浜市の公共施設の目指す姿としています。中央公民館を始めとした集会施設については、学校への機能移転の中で総量圧縮を図ってまいります。	行政G
15	セキュリティに対して質問です。正門や共用のため、常時開放されていると考えますが、もし、不審者が正門から直接グラウンドへ侵入し、子供たちに危害を加えようとした時、どのような対策を考えられているのでしょうか。	まず、近くの教師に大声で助けを求め、近くの教師は児童を不審者から遠ざけるとともに他の教師に大声で応援を求め、職員室へ知らせます。職員室にいる職員はすぐにさすまたを持って現場に直行するとともに、同時に他の職員が警察へ通報します。同時に、緊急放送でグラウンドから避難するよう指示を出します。	学校経営G
16	スケジュールで行くと3月に基準をプロポーザルで提出していくということですが、市民の意見どうなるのでしょうか。線を引いたら、決定したことにならないか不安です。	平成26年度に実施したワークショップや平成26、27年度で実施した地区説明会の中でいただいた市民の皆さんのからの意見については、施設整備に必要な条件をまとめた「要求水準書」に可能な限りできるように検討してまいりました。今後、平成28年3月末に素案を公表する予定ですが、事業者決定後の設計の段階になりましたら、再度、市民の皆さんと意見交換を行いながら詳細について検討してまいります。	行政G
17	学校プールの委託の件で、事業所側がさい算が合わず利用を停止したいと申し出た場合や、経営破綻などでプールを閉鎖した場合の想定はしているのか。	事前の市場調査で経営が安定しており、水泳授業に対して理解・協力をいただける事業所を選定していきたいと考えます。	学校経営G

18	現在、学校プールは「高浜幼稚園児も利用しているが利用できるのか？回数が減るのか？	現在、公立幼稚園は、隣接する小学校のプールを空き時間にお借りし、使用するとともに、簡易なビニールプール等を使用するなど、夏の期間の水遊びを実施しています。高浜幼稚園の園児(4・5才児)も高浜小学校のプールを学校と調整し、6月下旬から、7月末までの間、週2回、1時間程度、利用しています。高浜幼稚園については、認定こども園として整備後は、保育園同様に、組み立て式プール等を自園で設置することで、水遊び等の回数を増やすことができると考えております。	こども育成G
19	実際に学校プールを民間委託した自治体が何ケースで全自治体の何割か？取りやめたのはどれくらいなのか具体的な数値を教えてください。	学校プールを民間委託した自治体はどれくらいか、取りやめたのはどれくらいかといった具体的な数値は把握していません。平成18年度の文部科学省の調査では、全国小学校のプール整備率は87.0%で、13.0%の小学校は自校にプールがない中で、何らかの形で水泳授業を実施していると考えられます。	学校経営G
20	プールの時間についてです。プールを解体した後民間ではなく、解体前に小学生の子どもたちに可能かどうか時間を計測し公開して下さい。1年生の子にとっては1人で着替えるだけでも大変です。民間はコパンさんですよね？防災的に大丈夫な場所、施設ですか？	民間プールまでの移動時間は課題であると考えていますが、極力移動時間を抑えるため、市内にプールを有し、かつ児童を安全に送迎することができるバスを有している事業所を考えています。防災面についても契約の際に協議していきます。	学校経営G
21	今回の計画は高浜幼稚園解体になっていますが、高浜幼稚園は築28年で充分使える施設です。使える施設を解体するのは最大のムダ！こども園新設費用はいくらかかるのか。継続利用で再検討を。	近年、公立幼稚園の入園率が減少傾向にあり、今年度当初では、全園の定員に対し、6割程度の入園率となっているのが現状です。このため、高浜市子ども・子育て支援事業計画では、高浜幼稚園を認定こども園化することで、利用希望が増加する保育ニーズに対応していくことができる施設としていくことを計画しております。認定こども園では、現在の3歳以上児に加え、3歳未満児の受入れや、給食の提供などをしていくことを予定していますので、施設の大規模な改修が必要な施設となります。公立での施設整備や運営には、国や県の補助が得られない現状から、施設の整備には、民間活力の活用を考えており、民間での整備を行うことで、市の事業費を抑えた施設整備や運営ができるとともに、利用しやすい施設整備ができるため、高浜幼稚園を整備することを進めることとしておりますので、ご理解をいただきたいと考えております。	こども育成G
22	プール解体も使えるプールを壊すのは大問題	プールの構造にもよりますが、一般的に耐用年数は30～50年と言われます。高浜小学校プールは築53年を経過しており、老朽化も顕著になってきています。解体ありきではなく、耐用年数も考慮し、今後のプールのあり方についても検討した結果、民間プールを活用してはどうかとの考えに至ったものです。	学校経営G
23	体育館も築45年でまだ使える。必要な整備をして使用するべきだ。新築体育館は多額の費用がかかると思うが早急に金額を示すべきだ。	平成27年度に実施した耐力度調査において、耐力度が一定基準を下回り、危険建物と判定されました。ただ、耐震補強は実施していますので、地震が起こってもすぐに倒壊することはありません。ただ、高浜小学校体育館は2階建ての構造になっていることから、全面的に改修する必要があると考えています。	学校経営G

24	現高浜幼稚園のスペースと新設こども園のスペース比較も示して下さい。	幼稚園を認定こども園化する予定であることから、受入れ予定の年齢や定員を大きく見直すことを考えておりますので、単純に比較するものではありませんが、今後、要求水準書の中でお示しする予定です。	こども育成G
25	今日の説明会は父母等に限定しているがこのような閉鎖的な運営は改めるべきだ。全市民を対称とした説明会を直ちに計画して下さい。	今回の説明会は、現在また将来、高浜小学校に通うお子さんを持つ保護者に対する説明を行うことを目的に開催させていただきました。全市民への説明会については平成27年11月より開催しました、地区説明会や町内会等団体への説明会を行ったところです。	行政G
26	メインアリーナを公民館として利用できる時間帯を明確にしてこれまで中央公民館利用時間帯で利用できなくなる時間がどれほどあるのか示して下さい。	公民館の会議室については、校舎棟の1階に部屋を設けることを計画しておりますが、ホールとして利用を想定するメインアリーナについては、今後、学校側との協議で決定していくことになります。	文化スポーツG
27	子どもの安全面から考えると、一般市民と人が交わらないようにするといった回答でしたが、それであれば、施設をわざわざくつつける必要はない。	学校が授業等活動を行っている時間帯については、学校と地域のセキュリティ等の安全を確保していきます。また、平日夜間や休日など、学校が利用していない時間帯については、セキュリティラインの調整により、諸室の地域開放を行うことで施設を有効に活用することを考えています。	行政G
28	一般の人は、今の市民ホールがわりとなる高小体育館は、平日日中は全く使用できないということでしょうか。	メインアリーナについては、学校の利用の無い時間帯にて一般の利用を想定しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	文化スポーツG
29	今の計画では、高浜小学校の児童が安心・安全に学校生活を送ることができない。子どもを通わせたくなくなります。	高浜小学校を建て替えた後も、児童の安心・安全を最優先に考えてまいります。	学校経営G
30	11時からの説明会での対象者をはっきり示して下さい。公民館は市民みんなが使うものなので市民に説明会のお知らせをすべき。	後半の部の説明会は平成26年度に開催しましたワークショップにご参加いただいた市民の方々へ、いただいた意見がどのように反映されたのかを報告することを目的に開催させていただきました。  後半の部の参加者は下記の団体の代表の方です。 高浜小PTA、高浜まちづくり協議会、青木町内会、春日町内会、稗田町内会、 沢渡町内会、NPO法人たかほまスポーツクラブ、総合サービス(株)、市立図書館、春日いきいきクラブ、NPO法人あかおにどん、碧海クラブ、青木クラブ、いきいきクラブ連合会、NPO法人くりっく高浜 なお、高浜小学校の教職員の方については、2月10日に説明会を開催しています。	行政G

31	いちごプラザや図書館など、複合しなかったものもあり、当初の計画と変わってきています。現在の計画での費用効果について詳しく数字でお示ください。	費用効果につきましては、現在、民間事業者への市場調査を行いPFI事業としての事業効果を算定していますので、現段階での金額提示は控えさせていただきます。	行政G
32	高浜小学校に空調施設をつくるということですが、他の小学校はどうなりますか。	高浜小学校だけでなく、他の小中学校についても順次計画的に空調施設を導入していく予定です。	学校経営G
33	今回は、高浜小学校の説明ということですが、中央公民館が移らなければこのような形の学校にならないので、市民向けの説明会を開くべきです。また現在の高小の保護者にだけ、今回の説明会があることもおかしいです。将来的に学校に通う予定の高小学区の市民みなさんにお知らせすべきだと思いますが、どうしてこのような対象者にだけしか説明しないのでしょうか。広報等で全市民に提案することが先だと思います。PFIで施設を建設・運営することは大反対です。市としての責任放棄です。	本事業は「学校を地域コミュニティの拠点として位置づけ、他の施設との複合化を視野に入れた、施設の改修・建替えを行う」ことを高浜市の公共施設の目指す姿のモデルケースとして実施するもので、中央公民館の状況によって計画が変わるものではありません。今回の説明会の対象者についてはNo.25の回答をご確認ください。また、高浜小学校区の皆さまには11/4の地区説明会において概要を説明しています。PFI手法での事業の実施については、市場調査の結果、メリットのある事業であると判断された場合に導入する予定です。	行政G
34	地区ごとの公共施設のあり方での説明会でもそうですが、説明会の中での質問・回答も公表すべきですか、いかがですか。また回答については「アンケート等で」といつも市は言いますが「等」とは何を示しますか。	今回実施しました地区説明会の中での質問・回答についても今後公表する予定です。	行政G